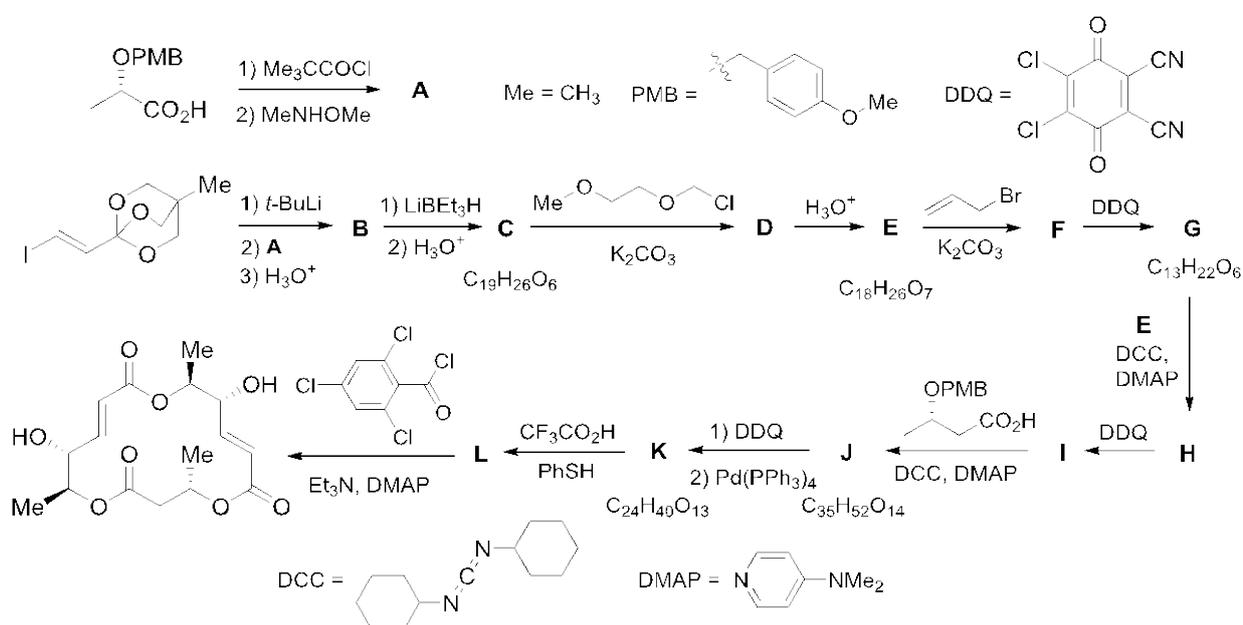


問題 23. 大員環の合成。魔法か、それとも日常か？

大員環合成は、有機合成化学における挑戦的な問題である。対照的に、自然は、この問題を容易く解決する。例えば、菌類はマクロラクトンポリケチドを合成する。それらの1つであるマクロスフェリド A (Macrosphelide A) は、ガン細胞と内皮細胞との相互作用を阻害する有用な経口阻害剤として注目されている。この分子はたくさんの合成法が報告された。それらの一つとして、下のスキームに示したような乳酸 (2-ヒドロキシプロパン酸) 誘導体を利用したものがある。



- このスキームを解読し、化合物 **A-L** の構造式を描け。
- 化合物 **E** の IUPAC 名を書け。